

# 一宮から日本を元気に！

## 2月12日に「地方創生発信型シンポジウム」を開催

一宮市は、英ハダースフィールドや伊ビエラと並ぶ高級毛織物の3大産地とされる「尾州産地」の一角をなす愛知県一宮市の魅力を発信するシンポジウムを、2月12日に東京都渋谷区富ヶ谷の「Hakuju Hall」にて開催する。一宮市長の中野正康氏、東京都渋谷区長の長谷部健氏、リバースプロジェクト代表の伊勢谷友介氏、三越伊勢丹紳士商品統括部バイヤーの落合将一氏が登壇し、「自治体連携による地方創生の可能性」および「尾州毛織物の魅力とポテンシャル」をテーマに語る。

あわせてTOKYO FMのラジオ番組「JAPAN MOVE UP!」の公開録音も予定している。参加無料で定員300名。申し込みはホームページ（<http://www.tokyohheadline.com>）から。

【主催】一宮市

【協力】TOKYO HEADLINE／ジャパンエフエムネットワーク／リバースプロジェクト／フロンティアインターナショナル

【日時】2016年2月12日（金）19:00～20:45（予定）※18:00より開場予定

【会場】Hakuju Hall（東京都渋谷区富ヶ谷1-37-5 白寿生科学研究所本社ビル7F）

【募集〆切】2月10日（水）20:00まで

【パーソナリティー】一木広治（JAPAN MOVE UP! 総合プロデューサー）



愛知県一宮市長  
中野正康



東京都渋谷区長  
長谷部健



リバースプロジェクト代表  
伊勢谷友介  
©Masaya Takagi